

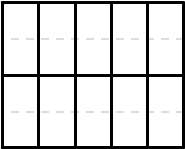
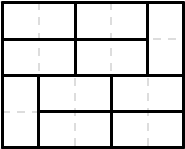
正答（例）【小学校算数B】

- 1 (1) 【記号】 ウ, エ      【式】  $14 \times 15$   
 (2) 3  
 (3) (例) 下の  , [  ] の中を参照

式	$120 \div \boxed{3} = \boxed{40}$ $\boxed{40} \div \boxed{2} = \boxed{20}$	答え 20cm
説明	紙の横の長さは120cmです。 円が横に3つならんでいるので、 $120 \div 3 = 40$ で直径の長さを求めました。 半径の長さは直径の半分なので、 $40 \div 2 = 20$ で半径の長さを求めました。 だから、半径の長さは20cmです。	

- 2 (1) 6.5 (g)  
 (2) 【ア】 (例) 15g より重く 20g より軽い  
 【イ】 17g  
 3 (1) 午前9時45分, 午前9時55分  
 (2) (約) 3万 (せき)  
 (3) (例) ハンカチを買うと  $500 - 350 = 150$  で、使える金額の残りは150円です。残りの3種類の品物の中で一番安い消しゴムは200円で、150円よりも高い。だから、ハンカチを買うと、もう1種類の品物は買えない。

4 (1) 【図】 (例)

【答え】 10 (枚)

- (2) (例) 長方形の板の面積は  $5 \times 7$  で  $35\text{cm}^2$ 、カードの面積は  $2\text{cm}^2$  です。長方形の板の面積 ( $35\text{cm}^2$ ) をカードの面積 ( $2\text{cm}^2$ ) で割って、割り切れないことを調べれば、板にカードをしきつめられないことがわかる。  
 (3) (例) (たて) 9 (cm), (横) 11 (cm)  
 5 (1) (約) 20 (kg)  
 (2) 1  
 (3) 【番号】 1  
 【わけ】 (例) ペットボトルの重さの割合は、 $\text{ペットボトルの重さ} \div \text{全体の重さ}$  で求められる。ペットボトルの重さは、4月と6月で同じだけれど、全体の重さは、4月のほうが6月より小さい。だから、ペットボトルの重さの割合は、4月のほうが大きい。